

「子どもまちづくり企画室『こども企画会議』」

桂市民センター×泉区中央市民センター（まち部）

1 事業概要

桂市民センター担当エリア内の小学生が、子どもならではの発想力を活かして地域の発展と活性化につながる活動を企画・実施しています。

進行にあたっては、併設する桂児童センターの職員と共催・連携し、児童センターを利用する小学生の中から企画員を推薦してもらったり、話し合いやイベントを一緒に進めてもらったりしました。



2 令和4年度の活動

企画員たちは、まずイベントの実施の仕方を学ぶために、桂市民センターと桂児童センターの共催で毎年夏に実施している2つの恒例イベントの企画と運営に携わりました。

7月23日（土）の「ウォーターカーニバル」では、水鉄砲や水風船などを使って楽しく遊べるゲームを企画し、当日の運営もしました。

8月23日（火）の「ちびっこ夏まつり」では、バルーンアートブースの運営やステージ発表で参加した幼児たちを楽しませました。



2つのイベントを体験した後、いよいよ1月の自主企画イベントに向けて話し合いを行いました。企画員たちは、イベントの企画や運営を通して学んだことを活かして様々なアイデアを出し合いました。

そして1月7日（土）、「桂でチャレンジ☆お正月を楽しもう！」を開催しました。会には23人の小学生と8人の大人が参加し、3人1組で羽根つきや福笑いなど、お正月の遊びで得点を競いながら楽しい時間を過ごしました。

イベントは大成功で幕を閉じ、企画員たちは大きな自信をつけました。

3 成果と課題

企画員の子どもたちが考え企画したイベントに、地域の子どもたちや大人が参加してくれて、正月あそびをみんなで楽しみ交流することができました。

自分たちの考えや思いを形にする喜びや、まわりから称讃され自己有用感を高めることができ、大きく成長することができました。

企画会議の日程では、子どもたちも習い事などで忙しく、調整に苦労することもあり、間隔が長く開いたり短かったりして不定期の開催になることもありました。会議の感覚が薄れないように土曜・日曜にかかわらず平日や夏休みなど調整して、バランスよく開催していく必要を感じました。



4 今後の展望



自分たちの興味・関心を形にし、さまざまな工夫や配慮をしてイベントを実施・運営してみる喜び、達成感や満足感を持つことで子どもたちは成長し、地域の次世代のリーダーとしての自覚が芽ばえてきています。

今後も市民センターと児童センターが連携して子どもたちの成長を促し、思いを形にしていく喜びを感じることができるよう支援していきます。